

# 松浦8号橋 (上り)

所管支店	九州支店
工事名	長崎497号 松浦8号橋上部工(上り線)工事
発注者名	国土交通省 九州地方整備局 長崎河川国道事務所
担当者	現場代理人: 本松幸治 監理技術者: 佐々木純 担当職員: 井上康之、市原竜二、堀大介
工事場所	長崎県松浦市御厨町地先
工事概要	工期: 令和5年9月1日~令和7年2月28日 構造形式: PC5径間連結ポステンT桁橋 橋長: 187.0m 支間割: 30.55+36.8+2@38.8+37.55m 有効幅員: 9.25m

## <現場位置図>



本工事は、国道497号、西九州自動車道の松浦佐々道路事業の一環である橋梁上部工工事を新設する工事です。

現場は長閑な地域で、作業場は比較的広い敷地面積を有していますが、県道を跨いでの施工場所があるため、綿密な交通管理計画と架設計画を立案し、第三者に対する安全に留意して施工を行っています。

進捗率は62.1%です。  
(2024年5月22日現在)

## <現場全景>



## <当日の作業内容>

- ・ ガーダー移動準備 (UP2-UP3→UP1-UP2)
- ・ 吊り足場(朝顔・防護工)組立 (UP3-UP4)
- ・ グラウト準備、資材搬入 (A1・UP1ゴム支承、型枠材)

結果報告

<現場事務所の様子>



◎救急箱、AEDが入口すぐの棚にまとめて設置されていました。緊急時には素早く持ち出すことができますね！



掲示物は最新の日付のものが  
見やすく掲示されていました。



長崎県神社庁長から贈られた  
感謝状が飾られていました。



<現場および現場周辺の様子>

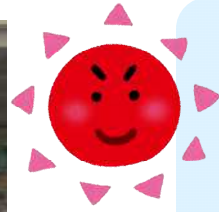
倉庫



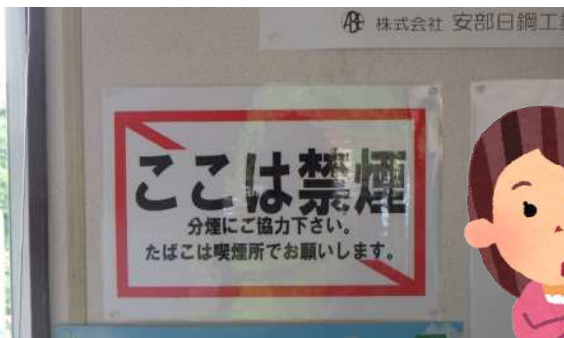
◎倉庫内の棚は一段ごとにラベルが貼られていて道具の場所が決められていました。持ち出す際にも戻す際にも分かりやすい工夫ですね！



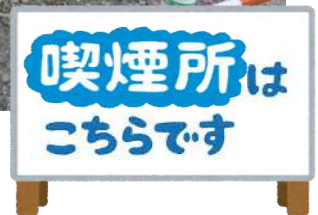
## 休憩所



◎休憩所は業者さんごとに休めるよう三か所設けられていました。休憩所ごとに「熱中症キット」が置かれていて、暑い時期に向けての対策がされています！



休憩所内に分煙を実施している表示がありましたが、喫煙所の場所が分かりずらかったです。喫煙所までの導線にも表示があると分かりやすくなりますね。

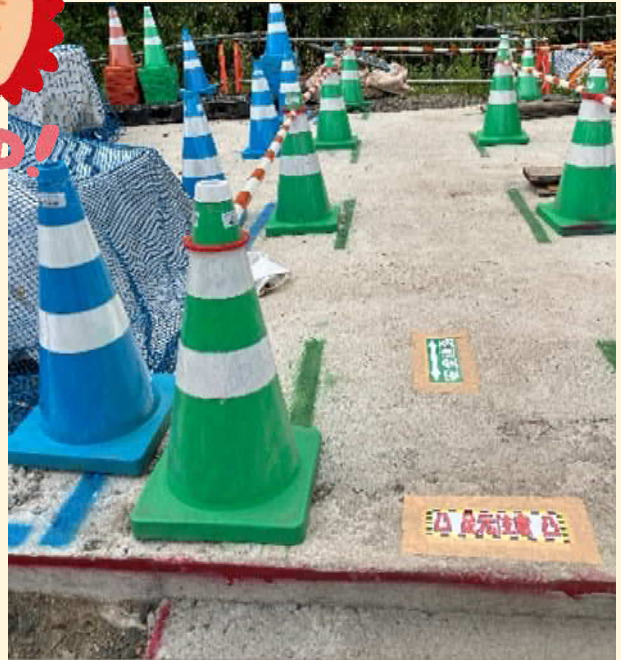


消火器の収納ボックスの底が安定していなかったため、板をいれて高さを調整していただきました！

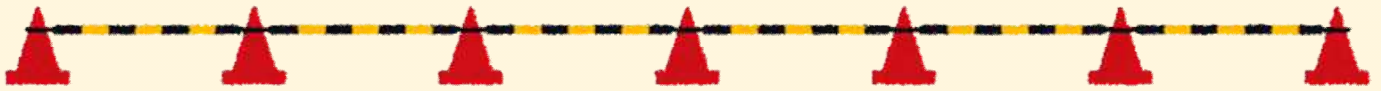




現場



◎カラーコーンでの色分けにプラスして床面に直接色を付けることで、それぞれの区分けが分かりやすくなっていました！



積載荷重の表示が一か所にしかありませんでしたので、表示の数を増やして安全意識の向上につなげましょう。



◎県道を跨ぐ現場ということで、その部分には物が置かれておらず、地域住民への配慮が感じられます！







◎単管が飛び出している箇所や頭上に注意が必要な箇所にはピンクリボンが付けられていて危険箇所が一目で分かるようになっていました！

<パトロール状況>



作業されている職人さんや地域住民の方への配慮が多く感じられる現場でした。  
 安全面・衛生面への意識も高く、とても安心してパトロールをすることが出来ました。  
 お忙しい中、ご対応くださりありがとうございました。完工まで無事故・無災害でご安全に！

<今回のパトロールメンバー>  
 山口・坂本・柳原・久保

以上、FLOWERSからの報告でした。